## 題名 家庭排水をチェック!

1. 学習のねらい

県内の川の水は、まだまだきれいであるとはいえません。そのおもな原因に生活排水があります。そこで、家庭から出る排水をチェックして、少しでも水のよごれを少なくするよう意識を高めます。

- 2. 実施について
- (1) 実施時期:用水路の水の少ない時期(秋から春先) (2) 実施場所:野外
- (3)指導時数:4時間 (4)指導対象:中学年
- 3. 準備するもの ワークシート
- 4. 学習の進め方
- (1)学校の近くに川や用水路、溝はありませんか。そこに流れている水の汚れはどうなっているか話し合います。

実際に、学校の周りや家の近くの用水路や溝をゆっくり観察して水の汚れ具合を見ます。 用水路や溝を流れる水は、最後はどこへ流れていくのか、調べてみます。

用水路や溝等に流れ込んでいる排水口を探して、じっくり観察します。

観察したことを通して、自分の感想や考えを出し合います。

排水口から流れてくる水と、用水路や溝に流れている水の汚れや臭いとを関連づけて考えられるようにします。(ゴミ等も見かけたらゴミをなくす学習へ発展できます。)

- (2)家庭で、どんなことに水を使っているか調べてみます。
  - ・風呂・洗濯
- ・食事
- ・飲み水
- ・水洗トイレ

- ・歯磨き
- ・洗面
- ・水やり
- ・その他
- (3)自分の家庭から出した排水は、どこへ流れていくのか、調べます。
- (4)家庭から出た排水と、用水路や溝などを関連づけて考えられることができるように学習を 進めます。
- (5)家庭から出た排水は、用水路や溝を通って川や海に流れ込みます。汚れたままの水が川や 海に流れ続けるとどうなってしまうのか、みんなで話し合います。
- (6)水を汚さないように、学校や家庭でできることを考え、実行します。
  - 例)看板を立て、汚れた水を流さないよう訴える。

集会などで、水質汚濁防止をテーマにした劇などを演じてみんなにわかってもらう。 家庭で水のチェックをする。(ワークシートを利用する。)

- 5. 指導上の工夫・留意点
- (1)用水路等は、季節により水かさが変わります。水量の多いときは、絶対に近寄らないよう 十分に指導します。
- (2)水質汚濁のおもな原因に関するグラフなどを準備するとよいでしょう。

## 【ワークシート】 家庭からの排水チェック

かぎりある美しい水をむだに使ったり、よごさないようにするため、あなたの家庭ではどのようなことを心がけていますか。一度調べてみましょう。

☆家庭でやっていることに○をつけましょう	○しるし
チェック1	
はみがき	
はみがきをするとき、水を流しっぱなしにしていません。	
チェック 2	
せんたく	
せんたくするとき、せんざいはきちんとはかって使っています。	
チェック 3	
トイレの水	
何度も水を流すなど、水をたくさん使いすぎていません。	
チェック 4	
三角コーナー	
台所の流し台で食べかすなどを流さないよう水きりぶくろを使っています。	
チェック 5	
食用油	
食用油は流しにすてず、古紙などにすわせてゴミとして出しています。	
チェック 6	
ふろののこり湯	
のこったふろの湯を、せんたくや水やりなどに使っています。	
チェックしたあとのかんそうを書きましょう。	